

## 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時 平成25年7月9日(火) 2・3・4校時

場 所 浜田市立国府小学校

対 象 6年生児童 33名

指導者 学級担任 1名

埋蔵文化財調査センター職員 2名

浜田市教育委員会 1名

### 1. 主 題 古代の国府地区 ～古代寺院の瓦づくり～

#### 2. ねらい

○石見国分寺跡などの遺跡について知ることで、国府小学校校区内が古代の石見国の中心であったことを理解し、歴史学習への興味や関心を高めるとともに、ふるさとに対する愛着の気持ちを育てる。

○実際に石見国分寺跡から出土した瓦を観察し、軒丸瓦(瓦当)を製作することで、現代とは異なる古代の瓦作りの方法を知り、古代の人々の知恵について学ぶ。

#### 3. 展 開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項	分担
5分	今日の学習の流れを確認しよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講師及び埋蔵文化財の仕事の紹介をする。</li> <li>・学習の内容やねらいを説明する。</li> </ul>	担任
20分	古代の瓦について知ろう。(講義1)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・瓦の歴史(古代を中心に)についての説明を聞く。</li> <li>・古代の瓦の葺き方や製造方法についての説明を聞く。</li> <li>・瓦の模様についての説明を聞く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国府地区が古代の石見国の中心であったことを想起させる。(国府地区の詳しい歴史については、講義2で行う。)</li> <li>・現代と違い、瓦は寺院などの特別な建物にだけ使われていたことを理解させる。</li> <li>・古代の瓦は、瓦や瓦の葺き方が現代とは異なることに気づかせる。(ミニ模型を提示する。)</li> <li>・瓦の模様などから時代や他の地域とのつながりが分ることを知る。</li> </ul>	埋文職員
60分 (20分)	瓦を作ろう。① <ul style="list-style-type: none"> <li>・丸瓦を作ろう。</li> </ul> 布を巻いたビンに粘土を巻き、丸瓦を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>○作業の手順を説明する。</li> <li>・2人1組で丸瓦作成する。</li> <li>段が薄くならないように気をつける。</li> <li>表面をへらでなでて縄目を少しなくす。</li> <li>上端と下端(接合部)の形を整える。</li> </ul>	埋文職員
(40分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オリジナルの瓦当を作ろう。</li> </ul> 石膏型に彫刻刀を使って瓦当のデザインを彫る。 粘土を押し付け、瓦当を作る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事前に瓦当のデザインを考え、トレーシングペーパーに書いておく。</li> <li>・トレーシングペーパーのデザインを型に転写する。</li> <li>・彫る時にケガをしないように安全に配慮する。</li> </ul>	

10分	休憩		
30分	浜田市内の古代の歴史を知ろう。 (講義2) ・校区内を中心とした遺跡や出土品の説明を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・浜田市内の遺跡の説明や出土品を提示し、古代の浜田の様子について説明する。</li> <li>・石見国国分寺があったことや国府が置かれていたことから、国府地区が古代の石見国の中心であったことを理解させる。</li> <li>・出土品を間近で観察する機会を設け、本物の迫力が伝わるように配慮する。</li> <li>・生徒から疑問や質問に答え、理解を深める。</li> </ul>	浜田市 教委
30分	瓦を作ろう。② ・丸瓦を分割する。 ・丸瓦と瓦当を接合する。 ・石見国分寺などの瓦当を作る。 ・平瓦の製作の実演を見る。	<p>(説明の時間に瓦当と丸瓦の乾燥を行う。)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○作業の手順を説明する。</li> <li>・自分たちが作った丸瓦や平瓦に出土した瓦と同じように布目ができていることに気づかせることで、現代の瓦作りの方法と異なる方法で瓦が作られていたことが理解できるように配慮する。</li> </ul>	埋文職員
5分	学習のまとめをしよう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感想発表をする。(時間があれば)</li> <li>・アンケートに答える。</li> </ul>	担任

※準備する物

(学校・生徒) 筆記用具、PC、プロジェクター、コードリール、彫刻刀の平刀、水入れ

(浜田市教委) 出土遺物

(埋文センター) 学習の資料 PC・パワポデータ(USB) デジカメ(記録用)、アンケート  
瓦作りセット(粘土、のばし棒、竹べら、瓦当石膏型、丸瓦作成用ピン型、  
パレットナイフ、三角定規、ニードル、粘土板)  
平瓦作りセット(粘土、型紙、桶、布、コーン)  
ドライヤー、布団乾燥機、乾燥用棚(新聞紙・ガムテープ)